

講演：「フェリーさんふらわあの取組み」

(第66回月例会)

■講演概要等

近年、フェリー業界では、安全運航は元よりCO₂削減を図るためのモーダルシフト（旅客や貨物の大量輸送が可能な船舶や鉄道に切り替えること）への対応や硫黄酸化物対策等による環境負荷の低減に取り組まれています。

また、地域経済への貢献や地方創生への積極的な関与など、社会的な使命を果たすとともに、長距離ドライバー不足解決のための海陸一貫輸送による大量輸送の実現、ドア・ツー・ドアサービス、シャーシを利用した無人航送システムによる省エネ、輸送・荷役効率の向上、輸送コストの削減など経済性の向上にも考慮した種々の努力がなされています。

さらに、乗船者に対するサービス向上策として、客室の個室化などにより快適性を向上させるとともに、船上における各種イベントの実施や運賃の低価格化など客の視点に立ったサービスが行われています。

このような中で、就航船の代替更新に合わせ、災害時の対応も見据えた船体大型化が進められており、このような動向について、今回は、株式会社フェリーさんふらわあの取組みについてお話しいただくことといたしました。

本日の講師である株式会社フェリーさんふらわあ取締役 船舶部長の國友雄二氏は、神戸商船大学（現神戸大学）を御卒業後、大阪商船三井船舶株式会社（現株式会社商船三井）に入社され、各種大型船舶の航海士を経て船長として乗船されるとともに、陸上においても船舶管理業務や関西地区駐在船長の職に当たられた後に同社を退職され、現在、株式会社フェリーさんふらわあにおいて船舶部長、取締役としてフェリー運航の第一線で御活躍されています。

■講師

講師 株式会社 フェリーさんふらわあ
常務取締役 船舶部長 國友 雄二（くにとも ゆうじ）氏

■開催日時

令和元年7月29日（月）15:00～16:30頃まで

■開催場所

起業プラザひょうご セミナールーム
神戸市中央区雲井通5丁目3-1（サンパルビル 6階） 電話 078（862）5302



■主催

公益社団法人 神戸海難防止研究会（担当：渡川又は藤原）
電話 078（332）2035

入場無料（定員50名）